

茨城県男女共同参画基本計画(第4次)の概要及び推進について

1 計画期間 令和3(2021)年度～令和7(2025)年度(5年間)

2 策定根拠

○男女共同参画社会基本法第14条1項に基づく都道府県基本計画
県は基本計画を定めなければならないとされている。

○茨城県男女共同参画推進条例第8条

知事は男女共同参画の推進に関する基本的計画を定めなければならない、定めるに当たっては、茨城県男女共同参画審議会の意見を聴くとされている。

3 計画の構成

3つの基本目標と10の施策の方向性

【基本目標Ⅰ】

あらゆる分野における男女共同参画の推進

- (1)政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- (2)雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
- (3)地域・農山漁村における男女共同参画の推進
- (4)科学技術・学術における男女共同参画の推進

【基本目標Ⅱ】

安全・安心な暮らしの実現

- (1)あらゆる暴力の根絶
- (2)男女共同参画の視点に立った生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備
- (3)生涯を通じた健康支援
- (4)防災・復興における男女共同参画の推進

【基本目標Ⅲ】

男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

- (1)男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備
- (2)教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進

4 計画の進捗管理

目標指標を設定し、その進捗状況の管理及び関連施策の取組状況を把握することにより進捗管理を行っている。

○目標指標:6項目

男女共同参画推進のため、達成に向けて取り組む目標を設定するもの

○参考項目:18項目

男女共同参画推進の状況把握のための参考とするもの

茨城県男女共同参画基本計画(第4次)の体系

(令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)

I 計画を推進するための基本的方向

基本目標	施策の方向性	主な取組
I あらゆる分野における男女共同参画の推進	1 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(1) 地方公共団体や企業・団体等における女性の参画拡大
	2 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和	(1) ワーク・ライフ・バランスの実現 (2) 女性が活躍できる働き方の実現 (3) 安心して就労できる環境づくり
	3 地域・農山漁村における男女共同参画の推進	(1) 地域力を高める人財育成・コミュニティづくり (2) U I J ターンの促進 (3) 未来の農業のエンジンとなる担い手づくり (4) 地域・農山漁村における女性の参画拡大
	4 科学技術・学術における男女共同参画の推進	(1) 理工系分野への女性の参画拡大 (2) 科学技術を担う人財育成
II 安全・安心な暮らしの実現	1 あらゆる暴力の根絶	(1) 身体的、精神的苦痛を含むあらゆる暴力の根絶、被害者の保護・支援に向けた環境づくり (2) 男女が互いの人権を尊重する社会づくり
	2 男女共同参画の視点に立った生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備	(1) 持続可能で多様な働き方の実現 (2) 困難を抱える子どもへの支援 (3) 誰もが教育を受けることができる環境づくり (4) 多様性を認め合うダイバーシティ社会の実現
	3 生涯を通じた健康支援	(1) 「知・徳・体」バランスの取れた教育の推進 (2) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり (3) 人生百年時代を見据えた健康づくり
	4 防災・復興における男女共同参画の推進	(1) 防災意識の高揚と地域防災活動の支援・充実
III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	1 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備	(1) 誰もが能力を発揮できる社会づくり (2) 安心して子どもを育てられる社会づくり (3) 地域包括ケアシステムの構築
	2 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	(1) 一人ひとりが尊重される社会づくり (2) キャリア教育による将来の目標づくり (3) 生涯にわたる学びのすすめ (4) 正しいメディアとのつきあい方

II 推進体制と進行管理

1 県の推進体制の充実	(1) ダイバーシティ推進センターの充実強化 (2) 茨城県男女共同参画審議会の運営 (3) いばらき女性活躍推進会議の運営 (4) 男女共同参画苦情・意見処理委員会の運営 (5) 茨城県男女共同参画推進員による地域に密着した普及啓発の推進 (6) 積極的改善措置(ポジティブ・アクション)の推進 (7) 男女共同参画に関する情報の収集と提供、意識や実態の調査研究
2 連携の強化	県民、事業者、関係団体、国、市町村などとの連携
3 進行管理等	(1) 進行管理 (2) 公表

茨城県男女共同参画基本計画(第4次)における目標指標及び参考項目

1 目標指標

男女共同参画の推進のため、数値目標を定めて当該目標達成に向けて取り組むもの

項目		単位	現状値 (令和元年度)	最新値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	出典
＜基本目標Ⅰ＞ あらゆる分野における 男女共同参画の推進	1 県審議会等における女性委員の割合	%	34.8	37.5	40.0%	女性活躍・県民協働課調べ
	2 県内企業の1か月あたり所定外労働時間数(暦年)	時間	11.4	10.8	8.1時間	毎月勤労統計調査
＜基本目標Ⅱ＞ 安全・安心な暮らしの 実現	3 県民が希望する子どもの数と実際の子どもの数の差	人	0.46	0.42	現状より改善	少子化対策課調べ
	4 乳がん検診受診率	%	46.2	-	50% (令和4年度)	国民生活基礎調査(健康票)
	5 子宮頸がん検診受診率	%	41.7	-	50% (令和4年度)	国民生活基礎調査(健康票)
＜基本目標Ⅲ＞ 男女共同参画社会の 実現に向けた基盤の 整備	6 保育所等の待機児童数 (4月1日現在)	人	193 (令和2年4月1日現在)	13 (令和3年4月1日現在)	0人	子ども未来課調べ

※県総合計画の改定により、見直す場合がある。

2 参考項目

男女共同参画推進の状況把握のため、数値を定めず当該状況に関する数値の推移を確認するもの

項目		単位	現状値 (令和元年度)			最新値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	出典	
＜基本目標Ⅰ＞ あらゆる分野における 男女共同参画の推進	1 政策・方針決定過程への 女性の参画拡大	①管理的職業従事者(会社役員、会社管理職員、管理的公務員等)に占める女性の割合	%	15.7 (H28年度)			-	国勢調査、就業構造基本調査	
		②県の審議会等における女性委員の割合(法令設置)(茨城県)	%	32.5			36.0	内閣府調査	
		③都道府県議会議員に占める女性の割合(茨城県)	%	8.3			6.6	内閣府調査	
		④市区議会議員に占める女性の割合(茨城県)	%	13.6			14.1	内閣府調査	
		⑤町村議会議員に占める女性の割合(茨城県)	%	10.7			10.2	内閣府調査	
	2 雇用等における男女共 同参画の推進と仕事と生活 の調和	⑥男女間賃金格差(茨城県)	%	73.2			73.6	賃金構造基本統計調査	
		⑦性別・配偶者の有無による有業率の差(25-34歳、 35-44歳、45-54歳)		25-34歳	35-44歳	45-54歳	-	国勢調査、就業構造基本調査	
				男性	12%	17%			21%
				女性	-23%	-11%			2%
		※就業率(有配偶)-就業率(未婚) (H27年国勢調査)							
⑧「働き方改革優良(推進)企業」の認定企業数	社	33			57	労働政策課調べ			
⑨県内中小企業の年次有給休暇取得率	%	55.53 (H30年度)			60.63 (令和元年度)	中小企業労働事情実態調査			

項目		単位	現状値 (令和元年度)		最新値 (令和2年度)	目標値 (令和7年度)	出典
＜基本目標Ⅰ＞ あらゆる分野における 男女共同参画の推進	3 地域・農山漁村における 男女共同参画の推進	⑩家族経営協定締結農家数	戸	3,044		— (調査中)	農林水産省調べ
	4 科学技術・学術における 男女共同参画の推進	⑪理系大学進学率(茨城県、男女別)	%	全体	35.7	35.9	教育庁調べ
				男性	41.2	40.7	
女性	29.7	30.7					
＜基本目標Ⅱ＞ 安全・安心な暮らしの 実現	1 あらゆる暴力の根絶	⑫DV事案の認知件数	件	2,421 (H31.1～R1.12)		2,451 (R2.1～R2.12)	県警本部調べ
	2 男女共同参画の視点に 立った生活上の困難に対す る支援と多様性を尊重する 環境の整備	⑬母子・父子自立支援プログラム策定件数	件	31		46	青少年家庭課調べ
	3 生涯を通じた健康支援						
	4 防災・復興における男女 共同参画の推進	⑭茨城県における消防団員に占める女性の割合	%	2.41		2.43	消防安全課調べ
＜基本目標Ⅲ＞ 男女共同参画の実現 に向けた基盤の整備	1 男女共同参画の視点に 立った各種制度等の整備	⑮保育所等の待機児童数(10月1日現在)	人	367 (令和2年10月1日現在)		— (令和3年10月1日現在)	子ども未来課調べ
		⑯地域包括支援センター数(サブセンター、ランチ含む)	所	162		162	健康・地域ケア推進課調べ
	2 教育・メディアを通じた男 女双方の意識改革、理解の 促進	⑰固定的な性別役割分担意識を持たない県民の割合	%	66.4		—	女性活躍・県民協働課調べ
		⑱社会全体でみた男女の地位が平等であると感じている県民の割合	%	9.2		—	女性活躍・県民協働課調べ